

令和6年度春期 ITストラテジスト 午後I試験 解答速報

(株) アイテック IT人材教育研究部 2024.4.24 発表

問1 インターネットサービス事業者による総合金融サービスの提供

【解答例】

[設問1]

- (1) A社グループのサービスを実現し、循環させる、デジタル経済圏の確立
- (2) ・子会社のJ銀行が、インターネット専門事業として独自の地位を築いている  
・QRコード決済サービスの市場で大きなシェアを獲得し、けん引している

[設問2]

ア：払い戻し時に手数料が生じない

イ：売上から入金までの早期化

[設問3]

- (1) ・顧客としての継続期間が長く、顧客生産性価値が高い  
・生活防衛や資産形成に潜在的な関心があると推定される
- (2) (ア) AIによる分析を行い、顧客の志向に沿った生活防衛や資産形成を提案する  
(イ) 新規サービスの契約時などAアプリの処理で活用し、煩雑な処理を軽減する

[設問4]

- (1) 受け取ったAポイントを共通通貨として他加盟店とのBtoB取引に利用する
- (2) あらゆる金融サービスを基にした、A経済圏への顧客囲い込みの強化

問2 地域新聞社におけるITを活用したビジネスモデル変革

【解答例】

[設問1]

- (1) 双方向コミュニケーションによる社会価値共創
- (2) 全国に広めていき、日本の社会課題の解決に貢献する

[設問2]

- (1) ・K地域が社会課題を解決する先進自治体を維持できる  
・トナレポ記事を基にした紙面購読者数の更なる増加
- (2) 社会課題を抱える他地域の自治体や新聞社からの問合せがあるため

[設問3]

- (1) V展示場：旅行や歴史、伝統工芸品をテーマにした書籍や雑誌を全国の書店で販売しており、評価が高い  
V案内所：K地域は歴史ある都市のため建造物が多く、また工芸家や文化人など紹介できる人がいる
- (2) K地域で活躍する人と母国語で交流できる体験型の旅行

### 問3 旅館のIT活用による業務改革

#### 【解答例】

#### [設問1]

教育の行き届いた仲居による利用客に寄り添った接客サービス

#### [設問2]

- (1) 一度削減した従業員の補充は思うように進まず、今後の見通しも立っていない
- (2) ・接客に使える時間が増える  
・若手仲居を育成する時間を確保できる
- (3) ワークেশョンを学校の休み時期に行い、安価に長期間宿泊したい

#### [設問3]

- (1) ノウハウをナレッジベースに連携して、暗黙知を形式知にできる
- (2) 適切なタイミングで利用客にプロモーションを行う
- (3) 各部屋の清掃状況を把握できる  
(又は、時間が余る清掃係を支援に回せる)
- (4) 要配慮個人情報を扱うため細心の注意を払う

#### [設問4]

- (1) 伝統と格式を感じさせる雰囲気維持
- (2) タブレットとインカムを連携し、音声による登録を行う

以上